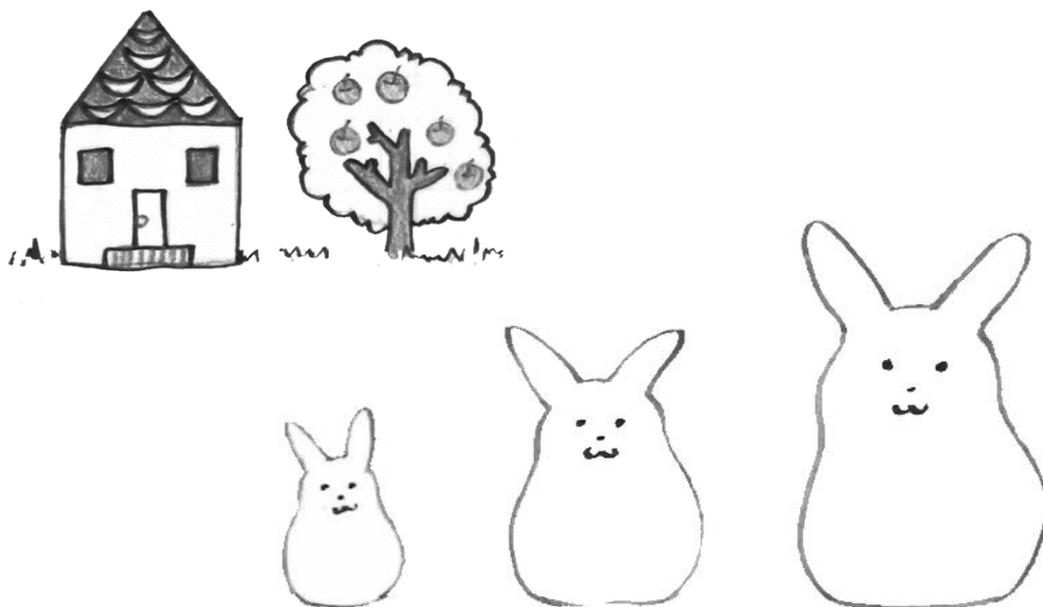


よんでネット

<小学3・4年生>



[NO.42~NO.61]

よんでネットとは…

茅ヶ崎市立図書館では、ボランティアの協力を得て、各年代にあわせた本を季節ごとに紹介しています。それが「よんでネット」です。

図書館本館ではよんでネットコーナーがあり、その季節のリストに掲載された本を置いてあります。今までに紹介された本は、背表紙に「よ」というシールが貼ってあります。シールの色は、春：緑、夏：青、秋：オレンジ、冬：紫と季節ごとに分けてあります。もし本棚で見つけたらぜひ手にとって読んでください。

～協力ボランティアの紹介～

茅ヶ崎図書館・子どもの本の会

平成13年度の「読み聞かせ講習会」の講師、スタッフが集まり、すべての子どもたちが喜びの中で育ってくれることを願って会を結成。図書館、小学校、学童保育等で読み聞かせ活動を行っています。

小学生・中学生・高校生向けにおすすめ本を紹介する「よんでネット」を季節ごとに発行しています。

もくじ

えほん

| | |
|--------|-------|
| むかしばなし | 1ページ |
| ものがたり | 3ページ |
| し・ことば | 8ページ |
| ちしきのほん | 10ページ |

よみもの

| | |
|-------------|-------|
| むかしばなし・しんわ | 12ページ |
| ものがたり（にほん） | 13ページ |
| ものがたり（がいこく） | 18ページ |
| し・ことば | 24ページ |
| ちしきのほん | 25ページ |

※NO. 42（2012年）～NO. 61（2016年）までに掲載されたものを、それぞれのジャンルごとにまとめて紹介しています。

★えほん…むかしばなし★

| | | |
|---|---|---|
| 1 | 犬になった王子 —チベットの民話— | 君島久子／文 後藤仁／絵 |
| | 大むかし、チベットにこころやさしい王子がいました。ある日、貧しい国のためにこくもつのタネを分けてもらいに山の神さまをたずねて行きます。 ところが、神さまは言いました。 「タネをもっているのは蛇王だ。だが人間にはぜったいにくれぬ。やってきたものはみな犬にされてしまう。それでもゆく気があるか。」と。 | 岩波書店 E 2014年 春 |
| 2 | くつやのドラテフカ —ポーランドの昔話— | ヤニーナ・ポラジンスカ／文 足達和子／訳 ワンダ・オルリンスカ／絵 |
| | くつやのドラテフカは、ふるいくつをなおしながらたびをしていました。とちゅうでこまっているアリやハチやカモをたすけてやりました。するとみんなは、「あなたがおこまりのときは、こんどはわたしたちがたすけてあげましょう」といいました。ドラテフカは、そんなことはあてにもしていませんでしたが・・・。 | 福音館書店 E 2016年 春 |
| 3 | ジャックと豆の木 —イギリスの昔話— | ジョン・シェリー／再話・絵 おびかゆうこ／訳 |
| | まずしいジャックは、ある日市場（いちば）へめ牛をうりにいきました。するとふしぎな男があらわれて「牛のかわりにこの豆をやろう。まほうの豆だ」と言いました。ジャックがめ牛を豆ととりかえて帰ってきたので、母親はおこって豆をなげすてました。ところがつぎの朝びっくりぎょうてん！見たこともないほど大きな豆の木が天にむかってのびていたのです。 | 福音館書店 E 2013年 春 |
| 4 | つるにようぼう | 矢川澄子／再話 赤羽末吉／画 |
| | 雪ふかい山里（やまざと）に暮（くら）すよ平（へい）はある日けがをした鶴（つる）をたすけてやりました。その夜、美しいむすめが女房（にようぼう）にしてほしいと、やってきました。ふたりは、つつましくても、しあわせに暮らしていましたが、たくわえはへるばかり。「はたを織らせてくださいまし。けれど織っているうちは、けしてのぞき見なさいませんように」と、むすめはたのみますが・・・。 | 福音館書店 E 2016年 冬 |

<えほん>

| | | |
|---|-----------------------------|---|
| 5 | ふしぎなボジャビのき —アフリカのむかしばなし— | ダイアン・ホフマイアー／再話 ピート・フロブラー／絵 さくまゆみこ／訳 |
| カラカラにかわいたサバンナで、おなかをすかせた動物たちは一本のふしぎな木をみつけた。その木にはマンゴーのようにあまいにおいて、メロンのように大きく、ザクロのようにみずみずしい実がなっていた。ところが木にまきついている大へビはこう言った。「この木の名前をあてたら実をとらせてあげよう。」その名前を知っているのは、サバンナの王さまのライオンだけ。そこで、シマウマがききに行くことになったが・・・。 | | 光村教育図書 E 2014年 夏 |
| 6 | ふしぎなやどや | はせがわせつこ／文 いのうえようすけ／画 |
| むかし、中国の趙（ちょう）というわかものが、三娘子（さんじょうし）といううつくしいおかみさんのやどにとまりました。三娘子（さんじょうし）は、ふしぎなソバもちをつくり、それをお客さんに食べさせてはろばにかえ、お金やにもつをせしめていました。ところが、夜なかにこっそりのそいで気づいた趙（ちょう）は、ろばにされるまえににげだしました。ひそかにあることをけっしんし、ふたたびやどにやってきた趙（ちょう）は・・・。 | | 福音館書店 E 2013年 秋 |
| 7 | ほしをもったひめ —セルビアのむかしばなし— | 八百板洋子／文 小沢さかえ／絵 |
| むかしふかいもりにかこまれたおしろに、としおいたおうさまとうつくしいおひめさまがすんでいました。ひめが18さいのたんじょうびをむかえると、おうさまはおふれをだしました。「ひめはほしをもっている。ひめがどこにほしをもっているかいいあてたものに、ひめとくにのはんぶんをゆずる。だが、あてられなかったものはまほうつかいがひつじにするだろう。」 | | 福音館書店 E 2014年 冬 |

★えほん…ものがたり★

| | | |
|--|------------------------|--|
| 1 | アローハンと羊 —モンゴルの雲の物語— | 興安／作 蓮見治雄／文・解説 |
| ある日、モンゴルの女の子アローハンは草原（そうげん）で親に見捨（みす）てられた子羊（こひつじ）を助けます。「愛（いと）しいもの」という意味（いみ）の「ホンゴル」と名づけられた子羊（こひつじ）とアローハンは、モンゴルの雲の下で、ともに大きくなり、姉妹（しまい）のように仲良（なかよ）しになりました。アローハンがお嫁（よめ）に行くときも、ホンゴルはついてきました。しかし、ある晩（ばん）、草原（そうげん）を大ふびきがおそって・・・。 | | こぐま社 E 2012年 春 |
| 2 | アンドルーのひみつきち | ドリス・バーン／文・絵 千葉茂樹／訳 |
| アンドルーはものづくりにねっちゅう！でも家の中でつくったものはみんな「じゃま！」と言われてしまった。そこでアンドルーは森のむこうにひみつきちをつくった。ともだち9人もやってきて、いろんなきちができた。めいろもつけて、水車（すいしゃ）もいいね。ところが大人たちは大さわぎ！子どもが9人もいなくなりました！ | | 岩波書店 E 2016年 夏 |
| 3 | おじさんのブッシュタクシー | クリスチャン・エパンニャ／作 さくまゆみこ／訳 |
| ぼくのおじさんはセネガルのブッシュタクシーの運転手（うんでんしゅ）。知らない人同士がいっしょに乗る乗り合いタクシーだよ。きれいな赤い車とおじさんの笑顔がお客さんをたくさん呼ぶ。お客さんはセネガルずもうの力士（りきし）たち、結婚式（けっこんしき）の花よめさんと花むこさん。車の中で赤ちゃんが生まれたこともあるんだよ。 | | アートン E 2012年 夏 |
| 4 | 川のぼうけん | エリザベス・ローズ／文 ジェラルド・ローズ／絵 ふしみみさを／訳 |
| たかい山のとっぺんに雨がふりました。やがて雨はちよろちよろあつまって小さなながれになりました。ながれは小川になり、魚や水辺（みずべ）の動物たちに「ぼく、大きな川になりたいんだ」とうたいかけながら、ときにはげしくときにおだやかにぼうけんを続け、どんどん大きな川になっていきます。 | | 岩波書店 E 2013年 春 |

| | | |
|---|---|---------|
| 5 キュッパのはくぶつかん | オーシル・カンスタ・ヨンセン／さく ひだにれいこ／やく | 福音館書店 |
| <p>キュッパはまるたのおとこのこ。いろいろなものをひろってあつめるのがだいすきです。はっぱにきのえだ、ぼうしにマカロニ、せっけん……。ひろってきたものをぶんるいして、しまいますが、たなもたんすももういっぱい。さあどうしましょう？キュッパのおばあちゃんがいました。「そんなにものがたくさんあるのならはくぶつかんをつくってみたらどうだい？」</p> | | E |
| | | 2015年 夏 |
| 6 商人とオウム ーペルシャのおはなしー | ミーナ・ジャバアービン／文 ブルース・ホワットリー／絵 青山南／訳 | 光村教育図書 |
| <p>歌もうたえば、ことばもしゃべるオウムのおかげで、いつもお店は大はんじょう。商人（しょうにん）はオウムをふるさとのインドに帰そうとしません。ある日、インドに買いつけに行くことになった商人（しょうにん）が、おみやげはなにがいいかとオウムにきくと、オウムは「もういちどみんなととびたい！森のかおりをすいたい！となかまに伝えてほしい。」とたのみます。それを商人がなかまたちに伝えると……。</p> | | E |
| | | 2013年 秋 |
| 7 だいすき、バードウォッチング | サイモン・ジェームズ／さく 小川仁央／やく | 評論社 |
| <p>おじいちゃんはバードウォッチングがすき。「鳥ってほんとにおもしろいよ。おじいちゃんが鳥をスケッチしていたら、その鳥がおじいちゃんをスケッチしていたのさ。」ほんとかな？ そこでわたしもおじいちゃんとバードウォッチングに行くことにした。</p> | | E |
| | | 2012年 秋 |
| 8 とんでとんでサンフランシスコ | ドン・フリーマン／さく やましたはるお／やく | BL出版 |
| <p>サンフランシスコの丘にたつホテルの看板（かんばん）のBという文字におすバトのシドがすんでいた。ミッジというおよめさんもできて、しあわせだった。ところが、シドがるすのとき、看板（かんばん）がとりはずされてしまう。ミッジはBの字の巣（す）の中で卵（たまご）をあたためていた。看板（かんばん）のBはどこへ？ミッジと卵（たまご）はぶじだろうか？シドは町中をさがしまわる。</p> | | E |
| | | 2012年 冬 |

| | | | |
|----------------|--|---|---------|
| 9 庭をつくろう！ | ゲルダ・ミューラー／作 ふしみみさを／訳 | 春、ぼくらは大きな庭のある家にひっこした。でも、庭は草ぼうぼうのジャングルだった。パパはいった。「町いちばんのきれいな庭にへんしんさせるぞ！春は庭づくりにぴったりの季節（きせつ）だからな」まず、みんなで計画（けいかく）をたてた。それから土づくり。古いリンゴの木は病気（びょうき）だったから木のお医者さんにみてもらった。 そして夏秋冬……。ぼくらの庭は大へんしん！ | あすなる書房 |
| | | | E |
| | | | 2016年 春 |
| 10 ハスの花の精リアン | チェン・ジャンホン／作・絵 平岡敦／訳 | 貧（まず）しい漁師（りょうし）のローおじさんは、ふしぎなおばあさんから種をもらいました。その種から見事（みごと）なハスかはえてきて、花のつぼみからリアンという女の子がでてきました。リアンは魔法（まほう）で舟をりっぱにしたり、おいしそうなおごそうを出しておじさんを助けます。でもそのうわさを、王様のよくばりな娘が聞きつけて……。 | 徳間書店 |
| | | | E |
| | | | 2012年 夏 |
| 11 ぼくのブック・ウーマン | ヘザー・ヘンソン／文 デイビッド・スモール／絵 藤原宏之／訳 | 高い山にすむカルは学校にかよえない。家族（かぞく）のために働（はたら）き、本を読んだことも読みたいと思っただこともない。ところが、カルの家には暑（あつ）い日も雪の日も女の人が馬で本を運（はこ）んで来る。お礼（れい）のお金はうけとらない。その人が来るわけを知りたくて、カルは本を読んでみることにした。この女の方は、ブックウーマンとよばれ、80年ほど前アメリカにほんとうにいました。 | さ・え・ら書房 |
| | | | E |
| | | | 2012年 春 |
| 12 星どろぼう | アンドレア・ディノト／ぶん アーノルド・ローベル／え やぎたよしこ／やく | 「星にさわりたい！」あるはれたばん、どろぼうは、空にはしごをかけました。どんどんどんだんのぼっていくと、星に手がとどきました。星はあたたかく、ちょっとひっぱるとすぐにとれました。うれしくなったどろぼうは、つぎつぎ星をとっていき、とうとう空の星をぜんぶとってしまいました。つぎのばん、空をみあげた村人たちはびっくりぎょうてん。「星はどこだ？」 | ほるぷ出版 |
| | | | E |
| | | | 2014年 秋 |

<えほん>

| | | |
|---|---------------|--|
| 13 | まさかりどんがさあたいへん | かこさとし/さく・え |
| あるひ、大きい「まさかりどん」がやってきてふとい木をどすんとたおしてしまって、さあたいへん。そこへ「よきどん」「ちょうなどん」「おおなた」がやってきて、たんたんとなんえだをおとしてつくったのはすてきな木のいす。するとこのった木のみきを「おのおのこぎりどん」がずいこずいこ切りだした。「ちゅうのこ」「かんな」「まるのみ」達がつぎからつぎへとやってきて……。いったいなにができたかな？ | | 小峰書店 E 2013年 夏 |
| 14 | みまわりこびと | アストリッド・リンドグレン/文 キティ・クローザー/絵 ふしみみさを/訳 |
| 冬の真夜中。 人も動物も、ぐっすりねむっています。たったひとりおきているのは、年とったこびと。月あかりのなか、こびとはそっと農場（のうじょう）をみまわります。牛小屋（うしごや）から馬小屋（うまごや）へ。しょくりょう倉庫（そうこ）からどうぐ小屋（ごや）へ。犬のカー口はまいばん、こびとがくるのをくびをながくしてまっています。こびとは、こびとのちいさなことばで、そっとはなしかけます。 | | 講談社 E 2015年 冬 |
| 15 | みんなそれぞれ | tupera・tupera/作・絵 |
| あなたは今どんなふうに歩く？ともだちといっしょに歩く？私ははりねずみをふまないように歩く。 あなたはどんなふうに走る？おもいきり走る？私はできればつかまりたくないの走る。 あなたはのこさず食べる？わたしはひとくちで食べる。 右か左かまようあなた。行くかもどるかまよう私。 みんなそれぞれ。それぞれっておもしろい。 | | PHP研究所 E 2015年 秋 |
| 16 | ムーン・ジャンパー | ジャニス・メイ・ユードリー/文 モーリス・センダック/絵 谷川俊太郎/訳 |
| うとうとねむりかけた丘に、くたびれたおひさまがおりてきて、そらにつきがのぼった！としよしかえるがないている。もりからホテルがとんでくる。ひんやりしたくさはらをふんで、みんなはだしでおどりだす。きにのぼり、こわいはなしをして、くさの上でとんぼがえり。そして月までジャンプする。夏の夜、ぼくたちはムーン・ジャンパーだ！ | | 偕成社 E 2016年 夏 |

| | | |
|--|-------|-------------------------|
| 17 | よるのねこ | ダーロフ・イプカー／文・絵 光吉夏弥／訳 |
| <p>夜になっても、ねこはぜんぜんねむくなんかありません。夜は、いちばん楽しい時間です。外はまっくらでも、ねこにはよく見える目があります。</p> <p>夜のまきばやはたけや森の中には、いったいなにが見えるのでしょうか？</p> <p>ねこといっしょにたんけんにいきましょう。</p> | | 大日本図書 |
| | | E |
| | | 2013年 春 |

★えほん…し・ことば★

| | |
|---|---|
| 1 | あいうえおのえほん 内田麟太郎／文 西村繁男／絵 |
| <p>「だじゃれ」は好きですか？ 「だじゃれ」で「あいうえお」をたのしんでみませんか？ あまがえるあめよりあめのあまやどり あまやどりしているあまがえるがなめているのはなんでしょう？ かみつきがめもかめむしはかまん かみつきがめがたべたいのをがまんしているのはなんでしょう？ 本をひらいてたしかめてね。</p> | 童心社 |
| | E |
| | 2013年 春 |
| 2 | 外郎売 —声にだすことばえほん— 長野ヒデ子／絵 齋藤孝／編 |
| <p>外郎売（ういろうり）が、飲むと口が回りだしてとまらなくなる丸薬（がんやく）「ういら（ろ）う」を売るために、早口言葉をどんどん言っていきます。武具馬具（ぶぐばぐ）ぶぐばぐ三（み）ぶぐばぐ合わせて武具馬具（ぶぐばぐ）六（む）ぶぐばぐ歌舞伎（かぶき）十八番の一つ、外郎売（ういろうり）の口上（こうじょう）が絵本になりました。 戸塚、藤沢、平塚がでてくる早口言葉もありますよ。あなたは言えるかな？</p> | ほるぷ出版 |
| | E |
| | 2013年 冬 |
| 3 | ことばのくにのマジックショー 中川ひろたか／ことば 大友剛／マジック 大庭明子／絵 |
| <p>よのなかふしぎなことだらけ。 きれたとかげのしっぽがまたはえてくるふしぎ。手のひらにのせたいかが、だんだん焼けてくるふしぎ。え？手のひらでいかは焼けない？ それなら、こう言ってみて！まいかジャマイカスルメイカ！すると、いかがまるで焼かれているみたいに動きだす・・・。 こんなマジックがしてみたくになったら、ことばのくにへいらっしゃい。</p> | アリス館 |
| | E |
| | 2012年 冬 |
| 4 | ことばのこぼこ 和田誠／さく・え |
| <p>ことばの“かくれんぼ”してみない？ “だれがしているかくれんぼ”この中に海のいきものがかくれているよ。みつかった？答えは“いるか”ほら！まん中にいるでしょ。へんしんごっこだってできちゃうぞ。“ことり”が“かばん”にへしんするんだ！どうやってかわるかって？それは「ことばのこぼこ」をあけてみて！ こぼこの中には“ことばあそび”がつまっているよ。</p> | 瑞雲舎 |
| | E |
| | 2012年 秋 |

| | |
|---|-----------------------|
| <p>5 はやくちまちしょうてんがいはいやくちはやあるきたいかい</p> | <p>林木林／作 内田かずひろ／絵</p> |
| <p>今日は、「はやくちまちしょうてんがいはいやくちはやあるきたいかい」です。動物たちが、お店においてあるものの早口をとなえてゴールをめざします。 「パパぱくぱくパンぱくつくよ」 「おもしろそうおもちのおもちやおもちかえり」 他にも楽しい早口がいっぱい。 あなたはうまく言えるかな？</p> | <p>偕成社</p> |
| | <p>E</p> |
| | <p>2014年 春</p> |

★えほん…ちしきのほん★

| | |
|---|--|
| 1 | 生きものビックリ食事のじかん スティーブン・ジェンキンス／作 ロビン・ペイジ／作 佐藤見果夢／訳 |
| <p>どんな生き物も、生きていくためにいろいろな工夫をしている。どうやって……。さかなを、つかまえる？たまごを、まもる？葉っぱを、つかう？ハエを、つかまえる？あなを、ほる？貝を、食べる？動物たちがあみだしたさまざまな方法！さあ、のぞいてみよう！</p> | 評論社 |
| | E |
| | 2016年 秋 |
| 2 | いしのはなし —きれいでふしぎでやくにたつ、ちいさなちきゅう— ダイアナ・アストン／文 シルビア・ロング／絵 千葉茂樹／訳 |
| <p>いしはきれい いしはごちゃませ いしはかたちをかえる いしは・・・ふしぎでおもしろい。 色も形もさまざまな、ちいさな石のかけらから、長い長い地球（ちきゅう）のあゆみが見えてくる！</p> | ほるぷ出版 |
| | E |
| | 2014年 夏 |
| 3 | イボイボガエルヒキガエル 三輪一雄／作・絵 |
| <p>ヒキガエルって知ってる？ そう、ガマガエルとも言われているよね。イボイボでちょっと気持ち悪い。 イボイボにさわると同じイボイボができるなんて言われている。アマガエルと比（くら）べたらヒキガエルにはなんのとりえもない。「こら！わしらにもとりえくらいあるわっ！」あ、ヒキガエルがおこってる。どんなとりえ？へえー、ヒキガエルのこと知るのも悪くないぞ。</p> | 偕成社 |
| | E |
| | 2012年 春 |
| 4 | 雲をみようよ トミー・デ・パオラ／作 福本友美子／訳 |
| <p>外へでて、空をみあげてごらん！ うかんでいるのは、どんな雲？カリフラワーみたいな雲？イワシみたいな雲？それともシーツをひろげたような雲かな？みればみるほどおもしろい！雲のすべてがわかる本です！</p> | 光村教育図書 |
| | E |
| | 2014年 秋 |

| | | |
|---|------------------|-------------------------|
| 5 | せかいでいちばん手がかかるゾウ | 井の頭自然文化園／ぶん 北村直子／え |
| 東京にある小さなどうぶつえん、井の頭自然文化園（いのかしらしぜんぶんかえん）のはな子は、どうぶつえんでいちばんにんきのアジアゾウ。日本でいちばんのおばあさんのゾウです。はなは、白っぽくなり、からだにはふかいしわ。じつは、はな子は“せかいでいちばん手がかかるゾウ”なのです。なぜかという・・・。 | | 教育評論社 E 2015年 秋 |
| 6 | ダンゴウオの海 | 鍵井靖章／写真・文 |
| ダンゴウオという魚を知っていますか？おとなの親指のつめくらいの小さな小さな魚。泳ぎが苦手でおなかの吸盤（きゅうばん）で岩などにくっついてくらしています。カメラマンの鍵井（かぎい）さんは、東日本大震災（ひがしにほんだいしんさい）直後（ちよくご）の岩手県（いわてけん）宮古湾（みやこわん）の海の底で、この魚にであいました。魚がいなくなった海でたった1びきのダンゴウオが彼を見つめていたのです。まるでなにかをいいたそうに・・・。 | | フレーベル館 E 2015年 夏 |
| 7 | なぞなぞのみせ | 石津ちひろ／なぞなぞ なかざわくみこ／え |
| 「コップのこおりはじかんがたてばしぜんにとける。でもこれはじかんがたってもなかなかとけない。だいじなのはひらめきとおもいつき。さていったいなあに？」こんななぞなぞが50こ。なぞなぞのこたえはみんなしょうてんがいのえのなかにかくれています。みんなでこたえをみつけてね。 | | 偕成社 E 2013年 春 |
| 8 | 野球場の一日 博物館の一日 | いわた慎二郎／作・絵 |
| きみは野球場（やきゅうじょう）や博物館（はくぶつかん）に行ったことある？行ったことがあってもなくても、この本開いてみて。「へえーそうなんだあ」って思うことがきっとあるよ。たとえば野球場の観客席（かんきゃくせき）は80人の人が手分けしてふいても1時間かかる、とかマッコウクジラの標本（ひょうほん）はこうやってつくるのか、とか。それにざんねんながら行かれなかったとしても行った気分になれる本だよ。 | | 講談社 E 2013年 夏 |

★よみもの…むかしばなし・しんわ★

| | |
|---|-----------------|
| 1 アラビアン・ナイトのおはなし | 中川正文／ぶん 赤羽末吉／え |
| <p>《アリババと四十人のとうぞく》 びんぼうなアリババは、ある日とうぞくたちが「ひらけごま！」とじゅもんをとなえて、たからものをかくすところを見てしまった。ひみつをしたアリババは、とうぞくたちにいのちをねられる。そのほかにも《アラジンとまほうのランプ》《空とぶ木馬》のおはなしが入っているよ。</p> | のら書店 |
| | 929 ナ |
| | 2015年 夏 |
| 2 はじめての北欧神話 | 菱木晃子／文 ナカムラジン／絵 |
| <p>スウェーデンやデンマークなど北国の人々のあいだで長いこと語りつがれてきた神話（しんわ）です。氷のしずくから生まれた巨人族（きょじんぞく）とアース神族（しんぞく）とのたたかいの物語が語られます。ロキという、いたずらものの神様がまき起こす騒動（そうどう）もおもしろいですよ。 みんながよく知っているマンガ『進撃（しんげき）の巨人（きょじん）』やゲーム『パズドラ』は、この神話（しんわ）がヒントになっているそうです。</p> | 徳間書店 |
| | 949 ヒ |
| | 2015年 春 |

★よみもの…ものがたり（にほん）★

| | | |
|---|---------------------|----------------------------|
| 1 | 9月0日大冒険 | さとうまきこ／作 田中禎子／絵 |
| <p>4年生の純は、今年の夏休みどこにも遊びに行けなかった。8月31日、夏休み最後（さいご）の日、真夜中（まよなか）に目がさめた純が日めくりカレンダーをめくると、そこには”9月0日、きみだけの特別（とくべつ）な一日。さあ、冒険にでかけよう！”と書かれていた。まどの外を見ると、そこは恐竜（きょうりゅう）たちが住む世界・・・。 9月0日の大冒険に出発だ！</p> | | 偕成社 913 サ 2016年 夏 |
| 2 | アヤカシさん | 富安陽子／作 野見山響子／画 |
| <p>ぼくには、アヤカシが見える。 アヤカシは、妖怪変化（ようかいへんげ）のようなものだ。最初に見たのは、鍵（かぎ）のアヤカシ、まっ白いひげのおじいさん。「わしは秘密（ひみつ）を守る鍵（かぎ）。そして秘密を開く鍵。さあ。その鍵を、手にお取り。そうすればわしは、いつも、おまえのそばにいる。」 ぼくは鍵に手をのばした。</p> | | 福音館書店 913 ト 2015年 春 |
| 3 | あやとりひめ —五色の糸の物語— | 森山京／作 飯野和好／絵 |
| <p>お母さんが亡（な）くなって、ひとりぼっちになったアヤに困（こま）ったことが次々と起こります。アヤはお母さんの形見（かたみ）の五色（ごしき）のあやとり糸に助けられて、切りぬけていきます。お母さんに教えてもらったとおり、「山」「つり橋」「あみ」「はしご」「船」を作ると・・・。最後（さいご）のページには、アヤが作った五つのあやとりの遊び方がのっています。作ってみませんか？</p> | | 理論社 913 モ 2012年 冬 |
| 4 | いたずらおばあさん | 高樓方子／作 千葉史子／絵 |
| <p>えらい洋服研究家（ようふくけんきゅうか）のエラババ先生は84歳（さい）です。長い年月をかけてついに、1まい着ると1歳（さい）わかくなるふしぎな服を発明（はつめい）しました。エラババ先生は68歳（さい）のヒョコルさんを弟子（でし）にして、いっしょにその服を何まいも着てみました。するとふたりは・・・なんと8歳（さい）の女の子になってしまったのです！</p> | | フレーベル館 913 タ 2016年 春 |

<よみもの>

| | | |
|--|------------------|-------------------------------------|
| 5 | 宇宙からきたかんづめ | 佐藤さとる／作 岡本順／絵 |
| <p>ぼくはスーパーマーケットのたなの上で、おしゃべりをするふしぎなかんづめを見つけた。このかんづめは、地球（ちきゅう）のことを調べるために遠い宇宙からやってきたんだって！かんづめは、タイムマシンやロボットのことなど、ふしぎな話をぼくにいろいろ聞かせてくれた。だけど、かんづめの中はどうなっているんだろう・・・？</p> | | <p>ゴブリン書房 913 サ 2015年 春</p> |
| 6 | おうだんほどうのムッシュトマーレ | 香坂直／作 フィリケえつこ／絵 |
| <p>ボンジュール（こんにちは）。私の名はムッシュ・トマーレ。おうだんほどうの見はり番です。さて、あなたにひとつしつもんです。信号が青でもわたってはいけないときがあります。それはどんなときでしょう？その答えは・・・。心のなかの信号が青になっていないとき。</p> | | <p>小学館 913 コ 2016年 春</p> |
| 7 | オバケの長七郎 | ななもりさちこ／作 きむらなおよ／絵 |
| <p>やなぎした商店街（しょうてんがい）のはじっこに、『へんなもんや』という古道具屋（ふるどうぐや）がありました。『へんなもんや』のおやじの源（げん）ジイが、お風呂屋（ふろや）のかえり道に見つけた白くて丸い大福（だいふく）みだいなものは・・・、小さなオバケの長七郎（ちょうしちろう）でした。源（げん）ジイといっしょにくらしはじめた長七郎（ちょうしちろう）は、まだ化けることも消えることもできないけれど・・・。商店街（しょうてんがい）の人気者（にんきもの）です！</p> | | <p>福音館書店 913 ナ 2013年 夏</p> |
| 8 | かあちゃん取扱説明書 | いとうみく／作 佐藤真紀子／絵 |
| <p>「ぼくんちで一番いばっているのはかあちゃんです。今日も朝からガミガミうるさくってぼくはハラがたちました」ぼくの書いた作文を見てとうちゃんは大笑（おおわら）いしていった。「かあちゃんは、ほめるときげんがよくなるんだ。とにかくほめること。パソコンもビデオも、あつかい方をまちがえると動かないだろ」そうか！さっそくぼくはかあちゃんの『取扱説明書（とりあつかいせつめいしょ）』を作ってみた。</p> | | <p>童心社 913 イ 2014年 冬</p> |

| | |
|---|---|
| 9 怪談オウマガドキ学園 | 怪談オウマガドキ学園編集委員会 常光徹／責任編集 村田桃香／絵 かとうくみこ／絵 山崎克己／絵 |
| <p>どこかにあるけどどこかわからない。 この世とあの世さかいめあたり。昼と夜とがまじりあうオウマガドキはふしぎの時間。クラスメートはオバケと幽霊（ゆうれい）と妖怪（ようかい）と……。1時間目の授業（じゅぎょう）は「手のなる木」2時間目「夜の学校」3時間目「真夜中（まよなか）の行列（ぎょうれつ）」……。本のとびらをあけてごらん。さあもうすぐ授業（じゅぎょう）がはじまるよ。 シリーズに①真夜中の入学式、②放課後の謎メール、③テストの前には占いを、④遠足は幽霊バスで、⑤冬休みのきもだめし、があります。</p> | 童心社 |
| | 913 ツ |
| | 2014年 夏 |
| 10 怪盗ブラックの宝物 | 那須正幹／作 田頭よしたか／画 |
| <p>持田公平（もちだこうへい）が住んでいる海辺（うみべ）の町には「お化け屋敷（やしき）」といわれる古い洋館（ようかん）があった。長い間空き家になっていた「お化け屋敷（やしき）」が取りこわされる事になり、その解体現場（かいたいげんば）で公平（こうへい）達（たち）は、1冊のスケッチブックとこわれた彫刻（ちょうこく）と古い置時計（おきどけい）を見つけた。なんとそこには、50年前に活躍（かつやく）した昭和の怪盗（かいとう）ミスター・ブラックの財宝（ざいほう）のなぞがかくされていた……。</p> | 福音館書店 |
| | 913 ナ |
| | 2013年 夏 |
| 11 三月ひなのつき | 石井桃子／さく 朝倉摂／え |
| <p>よし子の家には、おひなさまがありません。おかあさんが、よし子にもたせたいと思うようなおひなさまが、なかなか見つからないからです。 十才になったよし子は、自分のおひなさまがほしくてたまりません。今日、よし子はかたく決心（けっしん）して、ずっとがまんしてきたきもちを、おかあさんにぶつけました。</p> | 福音館書店 |
| | 913 イ |
| | 2012年 春 |
| 12 つるばら村のパン屋さん | 茂市久美子／作 中村悦子／絵 |
| <p>つるばら村のパン屋さん・くるみさんに、ある日ふしぎな注文（ちゅうもん）がありました。レコードで音楽をきかせながら、はちみつ（ちみつ）のパンを作ってほしいというのです。 くるみさんが心をこめてつくったパンをとりにきたお客さんはいいました。「ああいいにおい、このパンをかじればビュービュー吹雪（ふぶき）がなっても楽しい春の夢がみられます。」 “つるばら村”はシリーズがあります。</p> | 講談社 |
| | 913 モ |
| | 2016年 冬 |

<よみもの>

| | |
|--|-----------------|
| 13 とどろヶ淵のメッケ | 富安陽子／作 広瀬弦／絵 |
| とどろヶ淵（ふち）に住む一番チビすけの河童（かっぱ）は、千里眼（せんりがん）で探（さが）しものの名人なので、メッケと呼ばれています。夏越（なつこ）しの大相撲大会（おおすもうたいかい）の日、一人でるすばんをしていたメッケは滝（たき）の音が聞こえないことに気がつきました。「川の水が流れてこなくなっちゃってるんだ。」これは一大事（いちだいじ）。メッケは上流（じょうりゅう）めざして出かけていきました。 | 佼成出版社 |
| | 913 ト |
| | 2012年 夏 |
| 14 ぼくのネコにはウサギのしっぽ | 朽木祥／作 片岡まみこ／絵 |
| “でき”のいいおねえちゃんとふつうのぼく。家ではおねえちゃんがひろってきたきれいなネコを飼（か）うことになった。でもぼくが飼（か）いたいののはしっぽの短い不細工（ぶさいく）なネコ。おまけにおどおどしててなつかない。けどどんなネコよりかわいいんだ。 この本には、身近な動物との心が温くなる3つのお話が入っています。 | 学習研究社 |
| | 913 ク |
| | 2014年 春 |
| 15 まほろ姫とブッキラ山の大テング | なかがわちひろ／作 |
| まほろ姫はタヌキに育てられました。だから化（ば）けられます。化（ば）ける時にはとくべつな葉っぱを頭にのせます。それは、ブッキラ山のカシワの葉っぱですが、年にいちど、大テングさまからもらうしかないので、たくさんはつかえません。でも、ブッキラ山にいけば、きっと、とりほうだい・・・！まほろは、タヌキの茶々丸といっしょに、こっそり出かけることにしました。 | 偕成社 |
| | 913 ナ |
| | 2015年 秋 |
| 16 森に学校ができた | きたむらえり／さく 片山健／え |
| 森にすむ動物の子どもたちはげんきすぎて、ときどきあぶないこともしてしまいます。そこで動物のおとなたちはそうだんして、森に学校をつくることにしました。おとながかわりばんこに先生になります。第一日目（だいいちにちめ）の先生はくまじいさん。子どもたちはしずかにすわって勉強するなんてはじめてなのでこちこちになっていますよ。 | 福音館書店 |
| | 913 キ |
| | 2013年 春 |

| | | |
|---|-----------|-----------------|
| 17 | 夜明けの落語 | みうらかれん／作 大島妙子／絵 |
| <p>暁音（あかね）は人前で話をするのが大きらい。ところが、帰りの会で日直（にっちょく）は5分間スピーチをしなければならない。どうしよう。「よっしゃ！オレがなんとかしたるわ！」もうひとりの日直（にっちょく）の三島君が、時間いっぱい落語（らくご）をやってくれた。みんなは大わらい。落語（らくご）っておもしろい。わたしも、いっしょうけんめい練習したら、落語（らくご）できるかな・・・？</p> | | 講談社 |
| | | 913 ミ |
| | | 2014年 夏 |
| 18 | 妖怪一家九十九さん | 富安陽子／作 山村浩二／絵 |
| <p>九十九（つくも）さん一家7人は、化野原団地（あだしのはらだんち）東三丁目B棟（とう）の地下12階に住んでいます。そんな地下に？と思うでしょう？しかも、7人は血のつながった家族ではないのです。というより、そもそも血なんて流れていないのです。なぜなら・・・みんな妖怪（ようかい）だからです。妖怪（ようかい）が団地に住むかって？そこがこの本の読みどころです。読んでください。その事情（じじょう）おはなしします。</p> | | 理論社 |
| | | 913 ト |
| | | 2013年 秋 |

★よみもの…ものがたり（がいこく）★

| | |
|--|--|
| 1 | ベイジル BASIL —ねずみの国のシャーロック・ホームズ— イブ・タイタス／作 ポール・ガルドン／絵 晴海耕平／訳 |
| きみはシャーロック・ホームズを知ってるかな？どんな難事件（なんじけん）もかいけつしちゃう名探偵（めいたんてい）だ。そんな名探偵がなんとねずみの国にもいたんだ。名前はベイジル。 実はベイジルは、そんけいするホームズのもとでひそかに勉強を積み重ね、今やねずみの国で知らない者はいないほどのうでまえ。さあまた事件だ。陰謀（いんぼう）のにおいがぷんぷんする！ベイジル始動（しどう）！調査開始（ちょうさかいし）！ | 童話館出版 933 タ 2015年 秋 |
| 2 | イワンとふしぎなこうま ピョートル・エルショーフ／作 浦雅春／訳 |
| 三人兄弟（きょうだい）のすえっ子イワンは、ふしぎな力をもつこうまを手に入れます。イワンとこうまは大かつやく！火の鳥をつかまえたり、ひとり異国（いこく）の海に暮らすおひめさまをつれてきたり、海に置き去（ざ）りにされたかいぶつクジラを助けたり……。さいごはぐつぐつにえる釜（かま）に入れられるのですが……。さて、どんなことになったかは読んでみてね。これはロシアの、詩で書かれた物語です。 | 岩波書店 908 イ 2016年 秋 |
| 3 | エーミルはいたずらっ子 アストリッド・リンドグレン／作 石井登志子／訳 |
| エーミルは天使のようにかわいい男の子。でも、エーミルのまわりではなぜかごたごたがおこります。スープ鉢（ばち）からあたまがぬけなくなったり、妹のイーダが旗立（はたた）て柱（ばしら）に宙（ちゅう）ぶらりんになったり。 「エーミルはそんなに悪くないわ。…少しずつおりこうになってきていると思うの。」お母さんはそう言いますが……。 エーミルのシリーズは他に2さつあります。 | 岩波書店 908 イ 2014年 春 |
| 4 | カエルになったお姫さま —お姫さまたちの12のお話— アニー・M・G・シュミット／作 西村由美／訳 たちもとみちこ／絵 |
| うぬぼれ屋の美しいお姫さまは、毎日かがみのまえで服やぼうしをとりかえてばかり。ある日、きれいな緑色のぼうしがほしいと、カエルの皮でぼうしを作らせようと思いました。するとカエルたちの王さまは怒（おこ）り、お姫さまの頭をカエルにしまったのです。ほかにも、お姫さまや王子さま、王さまたちが登場する、ゆかいなお話が全部で12話入っています。 | 徳間書店 949 シ 2015年 冬 |

| | |
|---|--|
| 5 カルペパー一家のおはなし | マリオン・アピントン／文 ルイス・スロボドキン／絵 清水眞砂子／訳 |
| デビーのお父さんが紙を切りぬいて作ってくれたのは、すてきな家と紙人形の家族です。ハンサムなお父さん、ちょっとふとめなお母さん、そして4人の男の子と4人の女の子……。これがカルペパー一家です。お父さんがねずみとりにはさまれたり、みんなでドアのすきまから外に遊びに出かけたり……。カルペパー一家のゆかいなおはなしです。 | 瑞雲舎 |
| | 933 ア |
| | 2016年 秋 |
| 6 クリスマスのりんご —クリスマスをめぐる九つのお話— | ルース・ソーヤ／文 アリソン・アトリーほか／文 上條由美子／編・訳 たかおゆうこ／絵 |
| ドイツのある町には昔からクリスマスに聖母（せいぼ）マリアとイエスに贈物（おくりもの）をささげる習慣（しゅうかん）がありました。時計作りのヘルマン・ジョセフは、年とってびんぼうでしたが、皆にやさしく子どもたちに好かれていました。彼は今年こそ心をこめて作った時計を贈物（おくりもの）にするつもりでした。でも、となりの子がお金にこまっていると聞くと大事な時計をお金にかえて渡（わた）してしまいます。残ったのはりんごひとつだけ……。 | 福音館書店 |
| | 933 ソ |
| | 2013年 冬 |
| 7 くろて団は名探偵 | ハンス・ユルゲン・プレス／作 大社玲子／訳 |
| 少年探偵（しょうねんたんてい）くろて団。メンバーは、4人と1ぴき。リーダーのフェリックス、頭の回転（かいてん）のはやい女の子アデーシ、おかし大すきロロ、リスづれキキ。ある日4人で宿題（しゅくだい）をしていると「あれっ、へんだぞ！」ロロが事件（じけん）をかぎつけた。大きなさし絵にかくれている捜査（そうさ）の手がかりを探し出し、みんなもくろて団といっしょに謎解（なぞと）きに挑戦（ちょうせん）だ！事件は4つ、読み解（と）く問題は60問。 | 岩波書店 |
| | 908 イ |
| | 2016年 冬 |
| 8 黒ネコジェニーのおはなし | エスター・アベリル／作・絵 松岡享子／訳 張替恵子／訳 |
| ジェニーは、ニューヨークに住む、赤いマフラーをした小さな黒ネコです。ネコの集まりのキャット・クラブに入りたいけど、何の特技（とくぎ）もないジェニーはみんなの中へ入っていく勇氣（ゆうき）がありません。でも、クリスマスに飼（か）い主（ぬし）のキャプテン・ティンカーからプレゼントされたスケートぐつをはくと、すぐにスケートするネコに大変身（だいへんしん）して……。!? 1ジェニーとキャットクラブ、2ジェニーのぼうけん、3ジェニーときょうだい | 福音館書店 |
| | 933 ア |
| | 2012年 秋 |

<よみもの>

| | |
|---|--|
| 9 | ゲーターガールズふたりはなかよし ジョアンナ・コール／作 ステファニー・カルメンソン／作 リン・マンシンガー／絵 吉上恭太／訳 |
| ワニの女の子アリーとエミーは、とってもなかよし。夏休みも毎日いっしょにあそぼうと決めていました。ふたりで考えた夏休みのやることリストは、ドロドロどおりのおまつりに行く・トンボピザを食べる・プールでおよぐ……。ほかにあれこれ、ぜんぶで7つ。ところが急に、アリーが夏のあいだじゅうずっとキャンプに行くことになり……。 | 小峰書店 |
| | 933 コ |
| | 2015年 夏 |
| 10 | 氷の巨人コーリン サカリアス・トペリウス／原作 スズキコージ／文・絵 |
| 気がとおくなるようなその昔、コーリンは雷（かみなり）の神トールとのたたかいで生きのこったたったひとりの氷の巨人（きょじん）です。いつもは冰山（ひょうざん）の中でねていますが、100年にいちど目をさまし世の中を見わたします。ある年、目ざめたコーリンは一歩で70キロメートルすすむ長ぐつをはいて出かけました。ところがコーリンがねていた100年の間に人間は電車（でんしゃ）や電話（でんわ）を作り便利（べんり）にくらすようになっていたのです。 | 集英社 |
| | 949 ト |
| | 2016年 冬 |
| 11 | こんどまたものがたり あとでまたものがたり ドナルド・ビセット／作 木島始／訳 |
| 王さまがコックさんにいままでつくったことのないようなすばらしいケーキをつくってもらいました。ケーキはむくむくむくむく大きくなりてんじょうをつきぬけ、2かいのやねもつきぬけ、とめようとして上にのったコックさんもいっしょに空にのびていきました。この「やせた王さまとふとったコックさん」のほかに、それぞれ10このたのしいお話がつまっています。 | 岩波書店 |
| | 933 ビ |
| | 2013年 冬 |
| 12 | 山賊のむすめローニャ リンドグレーン／作 大塚勇三／訳 |
| 山賊（さんぞく）のむすめローニャは、ひとりむすめとして大切にされ、元気に育ちました。やがてひとりで森に出ることを許されます。そこにはいろいろなあやしいものもありますが、自分の森のすばらしさに気づき、その中での生き方を身につけていきます。そして、敵（てき）の山賊（さんぞく）の息子ビルクと仲良（なかよ）くなり、争ってばかりの親たちを仲直（なかなお）りさせようと思いますが……。 | 岩波書店 |
| | 949リ／908イ |
| | 2014年 夏 |

| | | |
|--|------------------|---|
| 13 | 小さなバイキングビッケ | ルーネル・ヨンソン／作 エーヴェット・カールソン／絵 石渡利康／訳 |
| <p>バイキングの族長（ぞくちょう）の息子ビッケが活躍（かつやく）するシリーズの1巻目です。 ビッケは弱虫（じやくちゆう）だけど、頭（あたま）がよくて、心（こころ）やさしい少年（しょうねん）です。反対（はんたい）にお父（おとう）さんは勇（ゆう）かんで偉大（いだい）な戦士（せんし）だけど、考え（かんが）なしで、遠征（えんせい）に出（い）かけてはビッケに助け（たすけ）を求め（もと）め。どんな困難（こんなん）もビッケは知恵（ちえ）で勝負（しょうぶ）し、のりこえます。 2巻「ビッケと赤目（あかめ）のバイキング」、3巻「ビッケと空（そら）とぶバイキング船（せん）」、4巻「ビッケと弓矢（ゆみや）の贈りもの」、5巻「ビッケと木馬（こま）の大戦車（だいせんしゃ）」、6巻「ビッケのとっておき大作戦（だいさくせん）」</p> | | <p>評論社</p> <p>949 ヨ</p> <p>2012年 夏</p> |
| 14 | ティナのおるすばん | イリーナ・コルシュノフ／作 石川素子／訳 |
| <p>ティナは今日（けふ）一日（いちにち）、ひとりでおるすばんをするんです。なにもかもうまくやって大人（おとな）みたいにすごすんだとはりきっていました。けれど、朝（あ）からちっともうまくいきません。いじめっ子（いじめっこ）とけんかになり、ティナ（ティナ）だけ先生（せんせい）にしかられるし、大親友（だいしんゆう）との仲（な）がこわれる事件（じけん）が起こるし、家（い）に帰（か）ると、カギ（かぎ）がなくて入れ（い）ないし、コンロ（コンロ）の火（ひ）をつけ（つけ）放（はな）しにしておなべ（なべ）をこがすし……。ティナ（ティナ）、ひとり（ひとり）でどう（どう）する？</p> | | <p>徳間書店</p> <p>943 コ</p> <p>2014年 秋</p> |
| 15 | テディ・ロビンソンのたんじょう日 | ジョン・G・ロビンソン／作・絵 小宮由／訳 |
| <p>テディ・ロビンソン（テディ・ロビンソン）はクマ（くま）のぬいぐるみ（ぬいぐるみ）。いつもデボラ（デボラ）といっしょ（いっしょ）です。はじめて（はじめて）たんじょう日（たんじょうび）パーティ（パーティ）を（を）してもら（もら）うこと（こと）になりました。ママ（ママ）がケーキ（ケーキ）とゼリー（ゼリー）を（を）作（つく）ってく（く）れておき（おき）ゃくさん（さん）もき（き）ました。王かん（おうかん）をかぶ（かぶ）せてもら（もら）い（い）テディ・ロビンソン（テディ・ロビンソン）はしゅやく（しゅやく）。うれ（うれ）しくてたまり（たまり）ません。ところ（ところ）がそのうち（うち）ちょうし（し）にのり（のり）すぎて……。 テディ・ロビンソン（テディ・ロビンソン）のシリーズ（シリーズ）は、ほか（ほか）にも2（に）さつ（さつ）あり（あり）ます。</p> | | <p>岩波書店</p> <p>933 □</p> <p>2013年 秋</p> |
| 16 | なんでもただ会社 | ニコラ・ド・イルシング／作 末松氷海子／訳 三原紫野／絵 |
| <p>るすばん（るすばん）を（を）して（して）いたティエリー（ティエリー）は、いた（いた）すら電話（でんわ）を（を）か（か）けて（けて）みた（みた）。す（す）ると、ほ（ほ）しい（しい）もの（もの）を（を）なん（なん）でも（でも）ただ（ただ）で（で）くれる（くれる）『なんでもただ会社（なんでもただかいしゃ）』に（に）つ（つ）なが（なが）った（た）。 ほ（ほ）しか（しか）った（た）もの（もの）を（を）どん（どん）どん（どん）注文（じゆん）する（する）ティエリー（ティエリー）。でも（でも）、この（この）会社（かいしゃ）に（に）は（は）、ぜ（ぜ）った（た）いに（に）ま（ま）もら（もら）な（な）け（け）れば（ば）なら（ら）ない（ない）き（き）そ（そ）く（く）が（が）ひ（ひ）と（と）つ（つ）だけ（だけ）あ（あ）った（た）。もし（もし）や（や）ぶ（ぶ）った（た）ら（ら）たい（たい）へ（へ）ん（ん）な（な）こと（こと）に（に）……。</p> | | <p>日本標準</p> <p>953 イ</p> <p>2015年 夏</p> |

<よみもの>

| | | |
|---|--------------------------|-------------------------------------|
| 17 | ねずみの家 | ルーマー・ゴッデン／さく おびかゆうこ／やく たかおゆうこ／え |
| ボニーはねずみの女の子。地下室（ちかしつ）にあるうえきばちにすんでいました。でも、家族（かぞく）があんまり多すぎて、家の中はぎゅうぎゅう。「あたしどこにねたらいいの？」ボニーはしょんぼり人間の住む世界（せかい）にあがっていきました。その家の女の子、メアリーの部屋（へや）で見つけたのはくねずみの家。おにんぎょうあそびにぴったりの、小さくてかわいいおうちでした。 | | 徳間書店 933 ゴ 2012年 冬 |
| 18 | 魔女のこねこゴブリーノ | アーシュラ・ウィリアムズ／作 中川千尋／訳 平出衛／絵 |
| こねこのゴブリーノは魔女（まじょ）ねこ一家（いっか）のおちこぼれ。魔女ねこなら、まっ黒でみどりの目ときまっているのにゴブリーノの1本の足は白くて、目も青。ひきとってくれる魔女もいません。「ふつうの台所ねこになりたい」と家をさがすゴブリーノ。ふねにのったり、にんぎょうしばい一座（いちざ）に入ったり・・・。家はみつかるでしょうか。 | | 福音館書店 933 ウ 2014年 秋 |
| 19 | 身がわり王子と大どろぼう | シド・フライシュマン／作 谷口由美子／訳 ピーター・シス／絵 |
| ある国にとってもわがままなあくたれ王子がいました。王子がいたずらをして、身がわりにムチで打たれるのは、孤児（こじ）のジェミーです。たいくつなお城の生活にあきあきした王子は、ジェミーをつれてお城をぬけだしますが、二人は大どろぼうにつかまってしまいました。そのうえ、大どろぼうは、字の読み書きができるジェミーを王子だと思いこんで・・・。 | | 童話館出版 933 フ 2012年 秋 |
| 20 | 見習い幻獣学者 ナサニエル・フラッドの冒険 | R・L・ラフィーバース／作 ケリー・マーフィー／絵 千葉茂樹／訳 |
| ナサニエル・フラッドは10歳（さい）の男の子。両親（りょうしん）がゆくえふめいになり、フィルおばさんにひきとられた。両親は、ドラゴンやユニコーンなど不思議（ふしぎ）な生き物を研究（けんきゅう）し、守っていく『幻獣学者（げんじゅうがくしゃ）』だった。フィルおばさんのもとで、見習い幻獣学者（げんじゅうがくしゃ）の修行（しゅぎょう）をはじめたナサニエルは、500年に一度復活（ふっかつ）する、フェニックスの誕生（たんじょう）を見守るためにアラビアへ・・・。 （全4巻）①フェニックスのたまご、②バジリスクの毒、③ワイバーンの反乱、④ユニコーンの赤ちゃん | | あすなろ書房 933 ラ 2014年 冬 |

| | | |
|---|---------------------|---|
| 21 | メリサンド姫 —むてきの算数！— | E・ネズビット／作 灰島かり／訳 高桑幸次／絵 |
| <p>生まれたとき、妖精（ようせい）につるつるのはげ頭になる呪（のろ）いをかけられてしまったメリサンド姫（ひめ）。美しく優（やさ）しく成長（せいちょう）した姫は、魔法（まほう）の小箱（こばこ）のおかげでみごとな髪（かみ）が生えるようになりますが、今度は髪がのびてのびて、のびすぎて・・・。 その呪いから姫を救ったのは王子様の「愛」と、なんと「算数の知恵（ちえ）」でした！</p> | | <p>小峰書店</p> <p>933 ネ</p> <p>2015年 冬</p> |
| 22 | ゆうかな猫ミランダ | エレナー・エスティス／作 津森優子／訳 エドワード・アーティゾーニ／絵 |
| <p>古代（こだい）ローマ時代。おかあさん猫ミランダは、むすめのブンカと優雅（ゆうが）に暮らしていました。ところが、ある日突然（とつぜん）、蛮族（ばんぞく）がせめてきて、街（まち）は火に包まれてしまいます。取り残されたミランダとブンカは、親猫とはぐれた沢山（たくさん）の子猫をひき連れ、コロッセオ（円形闘技場（えんけいとうぎじょう））に向かいます。そこには恐（おそ）ろしいライオンがいたのですが・・・。</p> | | <p>岩波書店</p> <p>933 エ</p> <p>2016年 夏</p> |
| 23 | ゆうかなハリネズミマックス | D・キング・スミス／作 金原瑞人／訳 津尾美智子／画 |
| <p>「ねえ、はじめて道路（どうろ）を安全にわたったハリネズミのお話をしてよ。」ハリネズミの子どもたちは、ねるまえにお母さんにねだります。そのハリネズミの名はマックス。マックスのおかげでハリネズミたちは食べものがたくさんある公園まで車にひかれずに行かれるようになったのです。でもその方法（ほうほう）にたどりつくまでにマックスはいくつもの危険（きけん）なめにあいました。</p> | | <p>あかね書房</p> <p>933 キ</p> <p>2013年 冬</p> |
| 24 | 雪の日のたんじょう日 | ヘレン・ケイ／さく バーバラ・クーニー／え あんどうのりこ／やく |
| <p>スティーブンはこんどの誕生日（たんじょうび）をいつもよりとくべつなものにしたいと思いました。そうだ雪だ！雪がふれば友だちと雪あそびができる！その日からスティーブンは誕生日（たんじょうび）に雪がふるようにねがいました。するとついに雪がふり出しました。ところが雪はやむのをわすれてしまったかのようにふりつづけ、道もなにもおおいかくしてしまいました。 これじゃ誕生会（たんじょうかい）が開けない？！</p> | | <p>長崎出版</p> <p>933 ケ</p> <p>2014年 冬</p> |

★よみもの…し・ことば★

| | |
|--|----------------------------------|
| 1 おどる詩あそぶ詩きこえる詩 | はせみつこ／編 飯野和好／絵 |
| <p>ことばであそぶとたのしいよ。 “はじめはふつうにうたってみよう♪ドレミハソラシドドシラソハミレド”でも、それだけじゃつまらないから、こんなふうにあそんじゃおう！ “ドレガハブラシダドチラモハミガキ♪” それから、耳をすましてきいてみよう！ “ゆあーんゆよーんゆやゆよん”</p> | 富山房インターナショナル |
| | 911 ハ |
| | 2015年 冬 |
| 2 おもしろからだことば 一頭編— おもしろからだことば 一体編— | 石津ちひろ／文 石井聖岳／絵 石津ちひろ／文 大島妙子／絵 |
| <p>へそで茶をわかしたことがある？「おかしくてわらいがとまらない」時そう言うんだよ。きっとわらいすぎて、おなかがすごーく熱くなっちゃった人がいたんだね。日本語には体を使った「からだことば」がたくさんある。「からだことば」はちょっとふしぎでおもしろい。だから、みんなで使って「腕（うで）をみがこう」。</p> | 草土文化 |
| | 81 イ |
| | 2013年 夏 |
| 3 ことばあそび玉手箱 | 石津ちひろ／作 つちだのぶこ／絵 |
| <p>この本はことばあそびがぎっしりつまった玉手箱。箱をひらいてびっくりぎょうてん！？けむにまかれているうちに、ことば博士（はかせ）になれますよ。さかさまことばに、早口ことば、楽しい、文字のならべかえ。それではここでならべかえクイズ。“波つかんだ”のはだーれ？ “な・み・つ・か・ん・だ”をならべかえると“夏みかんだ”。</p> | 小学館 |
| | 80 イ |
| | 2016年 秋 |
| 4 マザー・グースのうた第1集～第5集 | 谷川俊太郎／訳 堀内誠一／イラストレーション |
| <p>“えっさかほいさねこにヴァイオリンめうしがつきをとびこえた”！？ ふしぎなことがおこったぞ！ふしぎなことばもせいぞろい！どこのだれが作ったか？だれもしらないあそびうた。 だから……。 “おとこのこってなんでできてる？かえるにかたつむりにこいぬのしっぽそんなもんでできてるよ”なんて言われてもおこっちゃいけない。わらっちゃえ！</p> | 草思社 |
| | 931 マ |
| | 2014年 秋 |

★よみもの…ちしきのほん★

| | | |
|---|--------------------------|----------------------------|
| 1 | えぞまつ —うけつがれるいのちのひみつ— | 神沢利子／ぶん 吉田勝彦／え 有澤浩／監修 |
| えぞまつは、北海道の森に天をさしてのびる雄大（ゆうだい）な木です。 秋、えぞまつは実ったまつかさから、たくさんの種を地面に落とします。けれども、芽を出し育つ種は、わずかです。いくら芽を出してもほかの木たちにじゃまをされたり、雨やしもに根が切られてかれてしまうからです。では、どうして、えぞまつのあるのでしょうか？この本には、そのひみつが書いてありますよ。 | | 福音館書店 47 フ 2013年 冬 |
| 2 | おしりをふく話 | 斉藤たま／文 なかのひろたか／絵 |
| 今はどこのトイレにも、トイレットペーパーがおいてある。でも、むかしからそうだったわけではないんだよ。トイレットペーパーができる前は、古新聞（ふるしんぶん）から作ったガサガサした“ちり紙”が使われていた。おじいさん、おばあさんが子どものころには、ちぎった雑誌（ざっし）や習字（しゅうじ）を書いた後の半紙を使うことも。では、その前は……。えっ！はっば！？ | | 福音館書店 38 サ 2016年 冬 |
| 3 | おなら・いびき・くしゃみ —体から出る音— | バクスボーム／著 ゲルマン／著 藤田千枝／訳 |
| 私たちは、だれでも体からへんな音を出します。 おなら・いびき・くしゃみ・げっぷ……。なぜ体から音がでるのでしょうか？体の音は、思うように出したり、止めたりできません。そんな時どうしたらいいでしょう？ この本を読んで、なぜ体の音が出るのかわかると、体の音は恥（は）ずかしいものではなく、おもしろいものになるかもしれませんよ。 | | さ・え・ら書房 49 バ 2012年 春 |
| 4 | お姫さまのアリの巣たんけん | 秋山あゆ子／作 |
| むかしあるところに、とても虫がすきなお姫さまがいました。ある日、お姫さまと5人の友だちがうらにわでアリの巣をほりかえしていると、中からアリの巣にすむ仙人（せんじん）がでてきました。お姫さまたちは、小さくなって、仙人といっしょにアリの巣たんけんにでかけます。アリの幼虫（ようちゅう）やマユを見たり、サムライアリにおそわれたり……。 アリのひみつをのぞいてみよう！ | | 福音館書店 48 ア 2014年 春 |

<よみもの>

| | | |
|--|----------------------------------|--|
| 5 | ゴリラが胸をたたくわけ | 山極寿一／文 阿部知暁／絵 |
| <p>ゴリラって大きくて、けんか好きで、こわい感じ？映画のキングコングは胸をたたくドラミングをして人間と戦（たたか）うものね。でも、実はゴリラは戦（たたか）いがきらいなんだ。ゴリラはみんな遊ぶのが大好きで、ドラミングは「ねえ！遊ぼう」「ここにいろよ！」のあいずなんだって。それからビックリ！こんなあいずも……。え？どんなあいずかって？それは読んでみてね！</p> | | <p>福音館書店</p> <p>48 ヤ</p> <p>2015年 冬</p> |
| 6 | すがたをかえるたべものしゃしんえほん | 宮崎祥子／構成・文 白松清之／写真 |
| <p>これは『とうふ』や『みそ』ができるまでがわかる写真絵本（しゃしんえほん）です。</p> <p>たとえば、お正月によく食べる『かまぼこ』は、魚がすがたをかえたものです。細かくした魚肉（ぎょにく）を3回も水にさらしたり、すり身をかまぼこ板に「板づけ」したりしてできます。なかでもむずかしいのは「うわがけ」です。さあ、ベテランの職人（しょくにん）さんのわざをごらんください。</p> <p>①とうふができるまで、②みそができるまで、③かまぼこができるまで、④チーズができるまで、⑤パンができるまで</p> | | <p>岩崎書店</p> <p>61 ミ</p> <p>2014年 冬</p> |
| 7 | <p>世界のカブトムシ</p> <p>世界のクワガタムシ</p> | <p>今森光彦／著 塚田悦造／監修</p> <p>今森光彦／著 馬場勝／監修</p> |
| <p>ヘルクレスオオツノカブトの長いツノが黒くひかっている。ゴソゴソとページから逃げ出しそうだ。ほかの図鑑（ずかん）とはちょっとちがうぞ。選（えら）びぬかれた70匹が、一匹1ページの大はく力でのっているんだ。</p> <p>本当の大きさがわかるページもある。クワガタの本も同じ。小さなミクラミヤマクワガタがページいっぱい大きさだ。ムシ好きさん、あつまれ！</p> | | <p>アリス館</p> <p>48 イ</p> <p>2012年 夏</p> |
| 8 | ぜんぶわかる！モンシロチョウーしぜんのひみつ写真館2ー | 新開孝／著 蟻川謙太郎／監修 |
| <p>だれでも知ってるモンシロチョウ。そのくらしやからだにはひみつがたくさんあります。人間よりも多くの色を見分けられる？ほねはないけどきん肉はある？メスがキャベツやアブラナの味をたしかめるからだの場所はどこ？さなぎの中はどうなっているの？</p> <p>さあ、モンシロチョウのひみつを見てみよう。</p> | | <p>ポプラ社</p> <p>48 シ</p> <p>2016年 春</p> |

| | | |
|---|-------------------------------|---|
| 9 | 食べているのは生きものだ | 森枝卓土／文・写真 |
| <p>モンゴルの人たちが飼（か）っていた羊の肉をおいしそうに食べています。近くにお店がないので、肉を食べる時には自分たちで用意するのです。今、食べものを買うのが当たり前な私たちは、「食べているのは、生きものだ」ということに気がつきにくくなっています。命をいただいて私たちは生きているということを、ちょっと考えてみませんか。</p> | | <p>福音館書店</p> <p>38 毛</p> <p>2015年 春</p> |
| 10 | 築地市場 —絵で見る魚市場の一日— | モリナガヨウ／作・絵 |
| <p>築地市場（つきじしじょう）って行ったことある？許可（きょか）がないと一般（いっぱん）の人は入れないんだって。でも、この絵本を開くと市場（いちば）をのぞくことができるよ。 真夜中（まよなか）に魚をのせた8000台ものトラックがぞくぞく到着（とうちゃく）。日本一の水産物（すいさんぶつ）を取り扱っているんだって。東京ドーム約5個分の広さをじっくり味わってみて！</p> | | <p>小峰書店</p> <p>67 毛</p> <p>2016年 夏</p> |
| 11 | 遠野物語 | 柳田國男／原作 柏葉幸子／編著 田中六大／絵 |
| <p>岩手県の遠野（とおの）に代々（だいだい）いいつたえられてきた昔話。赤いカッパがナビゲーターで語ります。 子どもの姿のまもり神「ザシキワラシ」、小さいころにさらわれ山にかくれすむ「ヤマオンナ」、山をあるいているとでくわす「マヨイガ（うごく家）」などふしぎな遠野のお話です。</p> | | <p>偕成社</p> <p>38 ヤ</p> <p>2016年 秋</p> |
| 12 | どんぐり銀行は森の中 —どんぐりあつめて里山づくり— | 大塚菜生／文 |
| <p>どんぐり銀行を、知っていますか。物語の国のお話ではありません。香川県（かがわけん）高松市（たかまつし）に誕生（たんじょう）したほんとうの銀行です。でも、あずけるのは、お金ではなくいろいろな種類（しゅるい）のどんぐりです。通帳（つうちょう）もちゃんとあります。お正月には利息（りそく）もついてくるし、払（はら）い戻（もど）しもできます。では、いったいどんな銀行なのでしょう？</p> | | <p>国土社</p> <p>65 才</p> <p>2012年 秋</p> |

<よみもの>

| | | |
|---|-----------------------------------|-----------------------------|
| 13 | にわやこうえんにくるとり —日本の野鳥①— | 藪内正幸／ぶん・え |
| 庭や公園にくるスズメやカラスなどの身近な鳥から、海や山にいる鳥、天然記念物（てんねんきねんぶつ）の鳥まで日本の野鳥（やちょう）230種が生き生きと描（えが）かれた絵本図鑑（えほんずかん）です。それぞれの鳥の美しさが絵で見えて楽しめるだけでなく、その鳥の特徴（とくちょう）、習性（しゅうせい）、分布（ぶんぷ）と渡（わた）りなどが、わかりやすく解説（かいせつ）されています。シリーズに②そうげんのとり、③やまのとり〈I〉、④やまのとり〈II〉、⑤かわやぬまのとり、⑥うみのとり があります。 | | 福音館書店 48 ヤ 2013年 秋 |
| 14 | 火と炭の絵本 —火おこし編— 火と炭の絵本 —炭焼き編— | すぎうらぎんじ／へん たけうちつーが／え |
| 火はこわい。でも火は人の暮（く）らしを豊かにし、文明（ぶんめい）を生み出した。日本では石油（せきゆ）やガスが使われるまで、燃料（ねんりょう）といえば薪（まき）や炭（すみ）だった。この本には、上手なたき火のおこしかたや、いろいろな種類（しゅるい）の炭がのっている。さあ、みんなもおとなの人たちといっしょに、炭焼（すみや）きやたき火料理をやってみよう！ | | 農山漁村文化協会 50 ノ 2012年 冬 |
| 15 | ぼくは「つばめ」のデザイナー —九州新幹線800系誕生物語— | 水戸岡鋭治／作・絵 |
| 勉強は得意（とくい）じゃないけど、絵を描くことが大好きだった水戸岡（みとおか）さん。小6のとき、船のインテリアの完成予想図（かんせいよそうず）と出会い、衝撃（しょうげき）を受けます。新しい“もの”のイメージをまえて表す、こんな絵を自分も描きたい！やがて、鉄道車両（てつどうしゃりょう）だけでなく、駅舎（えきしゃ）やホテルなど、さまざまなデザインを手がけた彼は、九州新幹線（きゅうしゅうしんかんせん）「つばめ」のデザイナーになりました。 | | 講談社 53 ミ 2015年 春 |
| 16 | まちぼうけの生態学 —アカオニグモと草むらの虫たち— | 遠藤知二／文 岡本よしろう／絵 |
| バッタがアカオニグモのしかけた網（あみ）にかかった瞬間（しゅんかん）アカオニグモはバッタにとびかかり、糸でぐるぐる巻きにすると、それをかかえて網から姿（すがた）を消した。このみごとな狩（か）りをもっと見てみよう観察（かんさつ）を始めると意外（いがい）にもクモは獲物（えもの）をつかまえそこねてばかり。網にすらかからない獲物。網のまわりを飛んでいた100匹の虫のうち網にかかったのは100分間で何匹だったと思う？ | | 福音館書店 48 工 2016年 夏 |

| | | |
|---|-------------|---------|
| 17 | もしも宇宙でくらしたら | 山本省三／作 |
| <p>これはほんの少し未来（みらい）のお話。宇宙ステーションでくらす小学生、光（ひかる）くんの一日だ。 どんなところでねているのかな？トイレは？はみがきは口をすすいだ後の水をのんでしまうんだよ！学校でも地球とは大ちがい。だってきゅうしょくをひっくりかえしても大丈夫（だいじょうぶ）なんだ。それは……。</p> | | WAVE出版 |
| | | 53 ヤ |
| | | 2015年 秋 |

おもしろそう！読んでみたい！続きが気になる！

でも待って・・・

★ここに載っている本はどこにあるの？

茅ヶ崎市立図書館にあります。

インターネットや検索機で本の場所が確認できます。

貸出中などで本がないときは予約ができます。

わからないことがあったら、おたずねください。

★検索したけど、本の場所がわからない。
請求記号って何？

請求記号とは、本の種類ごとに決まっている番号のことで0～9門に別れています。例えば、料理は5門、小説は9門となりますがそれぞれの門のなかでさらに細かい分類があります。

詳しくは「日本十進分類法」に書いてあります。

図書館では、請求記号で本がまとまっています。

★本棚を探したけど、見つけれられない・・・

誰かが借りて読んでいたり、地下書庫にある本かもしれません。

調べますので、図書館職員におたずねください。



索引（五十音順）

| | タイトル | ページ | 請求記号 | 掲載された号 |
|---|----------------------|-----|------|-----------|
| あ | あいうえおのえほん | 8 | E | 2013年春号 |
| | あとでまたものがたり | 20 | 933 | ビ 2013年冬号 |
| | アヤカシさん | 13 | 913 | ト 2015年春号 |
| | あやとりひめ—五色の糸の物語— | 13 | 913 | モ 2012年冬号 |
| | アラビアン・ナイトのおはなし | 12 | 929 | ナ 2015年夏号 |
| | アローハンと羊—モンゴルの雲の物語— | 3 | E | 2012年春号 |
| | アンドルーのひみつきち | 3 | E | 2016年夏号 |
| | 生きものびっくり食事のじかん | 10 | E | 2016年秋号 |
| | いしのはなし | 10 | E | 2014年夏号 |
| | いたずらおばあさん | 13 | 913 | タ 2016年春号 |
| | 犬になった王子—チベットの民話— | 1 | E | 2014年春号 |
| | イボイボガエルヒキガエル | 10 | E | 2012年春号 |
| | イワンとふしぎなこうま | 18 | 908 | イ 2016年秋号 |
| | 外郎売—声にだすことばえほん— | 8 | E | 2013年冬号 |
| | 宇宙からきたかんづめ | 14 | 913 | サ 2015年春号 |
| | エーミルはいたずらっ子 | 18 | 908 | イ 2014年春号 |
| | えぞまつ —うけつがれるいのちのひみつ— | 25 | 47 | フ 2013年冬号 |
| | おうだんほどうのムッシュトマーレ | 14 | 913 | コ 2016年春号 |
| | おじさんのブッシュタクシー | 3 | E | 2012年夏号 |
| | おしりをふく話 | 25 | 38 | サ 2016年冬号 |
| | おどる詩あそぶ詩きこえる詩 | 24 | 911 | ハ 2015年冬号 |
| | おなら・いびき・くしゃみ—体から出る音— | 25 | 49 | バ 2012年春号 |
| | オバケの長七郎 | 14 | 913 | ナ 2013年夏号 |
| | お姫さまのアリの巣たんけん | 25 | 48 | ア 2014年春号 |
| | おもしろからだことば—頭編— | 24 | 81 | イ 2013年夏号 |
| | おもしろからだことば—体編— | 24 | 81 | イ 2013年夏号 |
| か | かあちゃん取扱説明書 | 14 | 913 | イ 2014年冬号 |
| | 怪談オウマガドキ学園 | 15 | 913 | ツ 2014年夏号 |
| | 怪盗ブラックの宝物 | 15 | 913 | ナ 2013年夏号 |
| | カエルになったお姫さま | 18 | 949 | シ 2015年冬号 |
| | カルペパー—家のおはなし | 19 | 933 | ア 2016年秋号 |
| | 川のぼうけん | 3 | E | 2013年春号 |
| | キュッパのはくぶつかん | 4 | E | 2015年夏号 |
| | 9月0日大冒険 | 13 | 913 | サ 2016年夏号 |
| | くつやのドラテフカ—ポーランドの昔話— | 1 | E | 2016年春号 |
| | 雲をみようよ | 10 | E | 2014年秋号 |
| | クリスマスのりんご | 19 | 933 | ソ 2013年冬号 |

| | タイトル | ページ | 請求記号 | 掲載された号 |
|---|----------------------------|-----|-------|---------|
| | くろて団は名探偵 | 19 | 908 イ | 2016年冬号 |
| | 黒ネコジェニーのおはなし | 19 | 933 ア | 2012年秋号 |
| | ゲーターガールズふたりはなかよし | 20 | 933 コ | 2015年夏号 |
| | 氷の巨人コーリン | 20 | 949 ト | 2016年冬号 |
| | ことばあそび玉手箱 | 24 | 80 イ | 2016年秋号 |
| | ことばのくにのマジックショー | 8 | E | 2012年冬号 |
| | ことばのこぼこ | 8 | E | 2012年秋号 |
| | ゴリラが胸をたたくわけ | 26 | 48 ヤ | 2015年冬号 |
| | こんどまたものがたり | 20 | 933 ビ | 2013年冬号 |
| さ | 三月ひなのつき | 15 | 913 イ | 2012年春号 |
| | 山賊のむすめローニャ | 20 | 908 イ | 2014年夏号 |
| | ジャックと豆の木 | 1 | E | 2013年春号 |
| | 商人とオウム—ペルシャのおはなし— | 4 | E | 2013年秋号 |
| | すがたをかえるたべものしゃしんえほん | 26 | 61 ミ | 2014年冬号 |
| | せかいでいちばん手がかかるゾウ | 11 | E | 2015年秋号 |
| | 世界のカブトムシ | 26 | 48 イ | 2012年夏号 |
| | 世界のクワガタムシ | 26 | 48 イ | 2012年夏号 |
| | ぜんぶわかる！モンシロチョウ | 26 | 48 シ | 2016年春号 |
| た | だいすき、バードウォッチング | 4 | E | 2012年秋号 |
| | 食べているのは生きものだ | 27 | 38 モ | 2015年春号 |
| | ダンゴウオの海 | 11 | E | 2015年夏号 |
| | 小さなバイキングビッケ | 21 | 949 ヨ | 2012年夏号 |
| | 築地市場—絵で見る魚市場の一日— | 27 | 67 モ | 2016年夏号 |
| | つるにようぼう | 1 | E | 2016年冬号 |
| | つるばら村のパン屋さん | 15 | 913 モ | 2016年冬号 |
| | ティナのおるすばん | 21 | 943 コ | 2014年秋号 |
| | テディ・ロビンソンのたんじょう日 | 21 | 933 ロ | 2013年秋号 |
| | 遠野物語 | 27 | 38 ヤ | 2016年秋号 |
| | とどろヶ淵のメッケ | 16 | 913 ト | 2012年夏号 |
| | どんぐり銀行は森の中 | 27 | 65 オ | 2012年秋号 |
| | とんでとんでサンフランシスコ | 4 | E | 2012年冬号 |
| な | なぞなぞのみせ | 11 | E | 2013年春号 |
| | なんでもただ会社 | 21 | 953 イ | 2015年夏号 |
| | にわやこうえんにくるとり —日本の野鳥①— | 28 | 48 ヤ | 2013年秋号 |
| | 庭をつくろう！ | 5 | E | 2016年春号 |
| | ねずみの家 | 22 | 933 ゴ | 2012年冬号 |
| は | 博物館の一日 | 11 | E | 2013年夏号 |
| | はじめての北欧神話 | 12 | 949 ヒ | 2015年春号 |
| | ハスの花の精リアン | 5 | E | 2012年夏号 |
| | はやくちまちしょうてんがいはやくちはやあるきたいかい | 9 | E | 2014年春号 |

| | タイトル | ページ | 請求記号 | 掲載された号 |
|---|-------------------------------|-----|-------|---------|
| | 火と炭の絵本—炭焼き編— | 28 | 50 ノ | 2012年冬号 |
| | 火と炭の絵本—火おこし編— | 28 | 50 ノ | 2012年冬号 |
| | ふしぎなボジャビのき —アフリカのむかしばなし— | 2 | E | 2014年夏号 |
| | ふしぎなやどや | 2 | E | 2013年秋号 |
| | ベイジルBASIL —ねずみの国のシャーロック・ホームズ— | 18 | 933 タ | 2015年秋号 |
| | ぼくのネコにはウサギのしっぽ | 16 | 913 ク | 2014年春号 |
| | ぼくのブック・ウーマン | 5 | E | 2012年春号 |
| | ぼくは「つばめ」のデザイナー | 28 | 53 ミ | 2015年春号 |
| | 星どろぼう | 5 | E | 2014年秋号 |
| | ほしをもったひめ—セルビアのむかしばなし— | 2 | E | 2014年冬号 |
| ま | まさかりどんがさあたいへん | 6 | E | 2013年夏号 |
| | マザー・グースのうた第1集～第5集 | 24 | 931 マ | 2014年秋号 |
| | 魔女のこねこゴブリーノ | 22 | 933 ウ | 2014年秋号 |
| | まちぼうけの生態学 | 28 | 48 エ | 2016年夏号 |
| | まほろ姫とブッキラ山の大テング | 16 | 913 ナ | 2015年秋号 |
| | 身がわり王子と大どろぼう | 22 | 933 フ | 2012年秋号 |
| | 見習い幻獣学者ナサニエル・フラッドの冒険 | 22 | 933 ラ | 2014年冬号 |
| | みまわりこびと | 6 | E | 2015年冬号 |
| | みんなそれぞれ | 6 | E | 2015年秋号 |
| | ムーン・ジャンパー | 6 | E | 2016年夏号 |
| | メリサンド姫—むてきの算数！— | 23 | 933 ネ | 2015年冬号 |
| | もしも宇宙でくらしたら | 29 | 53 ヤ | 2015年秋号 |
| | 森に学校ができた | 16 | 913 キ | 2013年春号 |
| や | 野球場の一日 | 11 | E | 2013年夏号 |
| | ゆうかなな猫ミランダ | 23 | 933 エ | 2016年夏号 |
| | ゆうかななハリネズミマックス | 23 | 933 キ | 2013年冬号 |
| | 雪の日のたんじょう日 | 23 | 933 ケ | 2014年冬号 |
| | 夜明けの落語 | 17 | 913 ミ | 2014年夏号 |
| | 妖怪一家九十九さん | 17 | 913 ト | 2013年秋号 |
| | よるのねこ | 7 | E | 2013年春号 |

ら

わ

索引 (季節別)

春

★えほん★

| ○ | むかしぼなし | ページ | 請求記号 |
|---|----------------------------|-----|------|
| | 犬になった王子 —チベットの民話— | 1 | E |
| | くつやのドラテフカ —ポーランドの昔話— | 1 | E |
| | ジャックと豆の木 | 1 | E |
| ○ | ものがたり | | |
| | アローハンと羊 —モンゴルの雲の物語— | 3 | E |
| | 川のぼうけん | 3 | E |
| | 庭をつくろう! | 5 | E |
| | よるのねこ | 7 | E |
| ○ | ものがたり (がいこく) | | |
| | ぼくのブック・ウーマン | 5 | E |
| ○ | し・ことば | | |
| | あいうえおのえほん | 8 | E |
| | はやくちまちしょうてんがいはやくちはやあるきたいかい | 9 | E |
| ○ | ちしきのほん | | |
| | イボイボガエルヒキガエル | 10 | E |
| | なぞなぞのみせ | 11 | E |

★よみもの★

| | | | |
|---|-----------------------|----|-------|
| ○ | むかしぼなし・しんわ | | |
| | はじめての北欧神話 | 12 | 949 ヒ |
| ○ | ものがたり (にほん) | | |
| | アヤカシさん | 13 | 913 ト |
| | いたずらおばあさん | 13 | 913 タ |
| | 宇宙からきたかんづめ | 14 | 913 サ |
| | おうだんほどうのムッシュトマーレ | 14 | 913 コ |
| | 三月ひなのつき | 15 | 913 イ |
| | ぼくのネコにはウサギのしっぽ | 16 | 913 ク |
| | 森に学校ができた | 16 | 913 キ |
| ○ | ものがたり (がいこく) | | |
| | エーミルはいたずらっ子 | 18 | 908 イ |
| ○ | ちしきのほん | | |
| | おなら・いびき・くしゃみ —体から出る音— | 25 | 49 バ |
| | お姫さまのアリの巣たんけん | 25 | 48 ア |
| | ぜんぶわかる! モンシロチョウ | 26 | 48 シ |
| | 食べているのは生きものだ | 27 | 38 モ |
| | ぼくは「つばめ」のデザイナー | 28 | 53 ミ |

夏

★えほん★

| ○ | むかしぼなし | ページ | 請求記号 |
|--------|------------------|-----|-----------|
| | ふしぎなボジャビのき | 2 | E |
| ○ | ものがたり | | |
| | アンドルーのひみつきち | 3 | E |
| | おじさんのブッシュタクシー | 3 | E |
| | キュッパのはくぶつかん | 4 | E |
| | まさかりどんがさあたいへん | 6 | E |
| | ムーン・ジャンパー | 6 | E |
| ○ | ものがたり (がいこく) | | |
| | ハスの花の精リアン | 5 | E |
| ○ | ちしきのほん | | |
| | いしのはなし | 10 | E |
| | ダンゴウオの海 | 11 | E |
| | 博物館の一日 | 11 | E |
| | 野球場の一日 | 11 | E |
| ★よみもの★ | | | |
| ○ | むかしぼなし・しんわ | | |
| | アラビアン・ナイトのおはなし | 12 | 929 ナ |
| ○ | ものがたり (にほん) | | |
| | 9月0日大冒険 | 13 | 913 サ |
| | オバケの長七郎 | 14 | 913 ナ |
| | 怪談オウマガドキ学園 | 15 | 913 ツ |
| | 怪盗ブラックの宝物 | 15 | 913 ナ |
| | とどろけ淵のメッケ | 16 | 913 ト |
| | 夜明けの落語 | 17 | 913 ミ |
| ○ | ものがたり (がいこく) | | |
| | ゲーターガールズふたりはなかよし | 20 | 933 コ |
| | 山賊のむすめローニャ | 20 | 949リ/908イ |
| | 小さなバイキングビッケ | 21 | 949 ヨ |
| | なんでもただ会社 | 21 | 953 イ |
| | ゆうかなな猫ミランダ | 23 | 933 エ |
| ○ | し・ことば | | |
| | おもしろからだことば—頭編— | 24 | 81 イ |
| | おもしろからだことば—体編— | 24 | 81 イ |
| ○ | ちしきのほん | | |
| | 世界のカプトムシ | 26 | 48 イ |
| | 世界のクワガタムシ | 26 | 48 イ |
| | 築地市場—絵で見る魚市場の一日— | 27 | 67 モ |
| | まちぼうけの生態学 | 28 | 48 エ |

索引 (季節別)

秋

★えほん★

| | ページ | 請求記号 |
|-------------------------------|-----|------|
| ○ むかしぼなし ふしぎなやどや | 2 | E |
| ○ ものがたり 商人とオウム —ペルシャのおはなし— | 4 | E |
| だいすき、バードウォッチング | 4 | E |
| 星どろぼう | 5 | E |
| みんなそれぞれ | 6 | E |
| ○ し・ことば ことばのこぼこ | 8 | E |
| ○ ちしきのほん 生きものびっくり食事のじかん | 10 | E |
| 雲をみようよ | 10 | E |
| せかいでいちばん手がかかるゾウ | 11 | E |

★よみもの★

| | | |
|---|----|-------|
| ○ ものがたり (にほん) まほろ姫とブッキラ山の大テング | 16 | 913 ナ |
| 妖怪一家九十九さん | 17 | 913 ト |
| ○ ものがたり (がいこく) ベイジルBASIL —ねずみの国のシャーロック・ホームズ— | 18 | 933 タ |
| イワンとふしぎなこうま | 18 | 908 イ |
| カルペパー一家のおはなし | 19 | 933 ア |
| 黒ネコジェニーのおはなし | 19 | 933 ア |
| ティナのおるすばん | 21 | 943 コ |
| テディ・ロビンソンのたんじょう日 | 21 | 933 ロ |
| 魔女のこねこゴブリーノ | 22 | 933 ウ |
| 身がわり王子と大どろぼう | 22 | 933 フ |
| ○ し・ことば ことばあそび玉手箱 | 24 | 80 イ |
| マザー・グースのうた第1集～第5集 | 24 | 931 マ |
| ○ ちしきのほん 遠野物語 | 27 | 38 ヤ |
| どんぐり銀行は森の中 | 27 | 65 オ |
| にわやこうえんにくるとり —日本の野鳥①— | 28 | 48 ヤ |
| もしも宇宙でくらしたら | 29 | 53 ヤ |

冬

★えほん★

| | ページ | 請求記号 |
|----------------------------|-----|------|
| ○ むかしぼなし つるしようぼう | 1 | E |
| ほしをもったひめ | 2 | E |
| ○ ものがたり とんでとんでサンフランシスコ | 4 | E |
| みまわりこびと | 6 | E |
| ○ し・ことば 外郎売—声にだすことばえほん— | 8 | E |
| ことばのくにのマジックショー | 8 | E |

★よみもの★

| | | |
|----------------------------------|----|-------|
| ○ ものがたり (にほん) あやとりひめ—五色の糸の物語— | 13 | 913 モ |
| かあちゃん取扱説明書 | 14 | 913 イ |
| つるばら村のパン屋さん | 15 | 913 モ |
| ○ ものがたり (がいこく) あとでまたものがたり | 20 | 933 ビ |
| カエルになったお姫さま | 18 | 949 シ |
| クリスマスのりんご | 19 | 933 ソ |
| くろて団は名探偵 | 19 | 908 イ |
| 氷の巨人コーリン | 20 | 949 ト |
| こんどまたものがたり | 20 | 933 ビ |
| ねずみの家 | 22 | 933 ゴ |
| 見習い幻獣学者ナサニエル・フラッドの冒険 | 22 | 933 ラ |
| メリサンド姫 —むてきの算数! — | 23 | 933 ネ |
| ゆうかななハリネズミマックス | 23 | 933 キ |
| 雪の日のたんじょう日 | 23 | 933 ケ |
| ○ し・ことば おどる詩あそぶ詩きこえる詩 | 24 | 911 ハ |
| ○ ちしきのほん えぞまつ —うけつがれるいのちのひみつ— | 25 | 47 フ |
| おしりをふく話 | 25 | 38 サ |
| ゴリラが胸をたたくわけ | 26 | 48 ヤ |
| すがたをかえるたべものしゃしんえほん | 26 | 61 ミ |
| 火と炭の絵本 —火おこし編— | 28 | 50 ノ |
| 火と炭の絵本 —炭焼き編— | 28 | 50 ノ |

よんでネット <小学3・4年生>

NO. 42～NO. 61

令和5年（2023年）3月発行

茅ヶ崎図書館・子どもの本の会／編

編集・発行／茅ヶ崎市立図書館

〒253-0053

茅ヶ崎市東海岸北一丁目4番55号

電話 0467（87）1001（代）

FAX 0467（85）8275

ホームページ <http://www.lib.chigasaki.kanagawa.jp/>

メールアドレス library@city.chigasaki.kanagawa.jp

